GrindoSonic
THE IMPULSE EXCITATION TECHNIQUE

昇温物性試験装置
(ETMTS-1500VP)

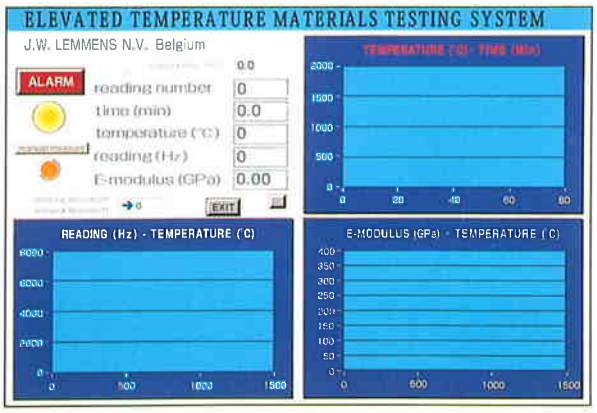
本装置は、グラインド・ソニックと真空高温炉との組み合わせで、物質が温度上昇による変化の過程を弾性率の変化で示すシステムです。
任意に温度上昇率、下降率、及び測定のインターバルが設定でき、その間の弾性率変化も継続的に測定できます。また、システムには、真空ポンプも組込まれているので、不活性ガス(N_2、Ar)とのガス置換が可能となり、カーボン等を含む材料にも適用できます。

高温炉仕様

構　造：水冷式2重構造
下部装塡式
雰囲気：大気、窒素、
アルゴン
圧　力：50mHPa-4HPa
温　度：Max 1,500℃
炉容積：170W×220D×170H
電　源：8.0KVA(200V)
冷却水：Min 41/min

表示パターン

温度上昇率、到達温度が任意に設定でき、その間直前の測定結果並びに、それ迄の測定結果のグラフが画面に表示されます。
また、初期設定により、温度下降時の推移も測定できます。



尚、ポアソン比をインプットしない場合0.3と看做して弾性率が測定されます。又、測定値のリスト並びにこの3種のグラフの各々はプリントアウト可能です。
(プリンターはOPTION)